

平成30年度 第1回酒田市元気みらいワークショップ



日時 平成30年6月17日(土) 14:00~16:30

場所 酒田市役所7階 703 会議室

参加者 公募に申し込んでくださった15名の方々

(第1回は4名欠席で11名参加)

ファシリテーター 遠藤智栄 氏

仙台市在住。東北各地でまちづくりやNPO活動、ワークショップ等を支援。

■開会・あいさつ

平成30年度の元気みらいワークショップがスタートしました。

市長のあいさつでは、「ワークショップでの提案を翌年度に反映させたい。市民の皆さんから達成感を感じてもらいたい。また、まちづくりは身近なものと感じてもらいたい」と、ワークショップに対する熱い思いを話していただきました。



■ワークショップ



今年度もファシリテーターは、遠藤智栄さん。東北各地でまちづくりやNPO活動、ワークショップ等を支援しています。仙台市在住。

今年は、どんな進め方で提案を引き出してくれるか楽しみです。

最初にワークショップの目的を説明。また、これまでの提案の反映状況などを説明しました。



◆29年度の提案事業の状況紹介

テーマ	提案内容	実現・反映状況
地域みんなで子育て	・平日の午前中にサロン(子育て支援事業)の開催	・民間が実施(市がコミセンで「きょうとサロン・ぷち」を試行)
コミュニティセンターの活用を通じた地域力アップ	・コミセンのWEB環境をグレードアップ ・コミセン研修会を積極的に開催し情報を共有化 ・コミセン活動プレゼン大会の開催	・市が一部実施(研修会で先進事例を情報共有)
文化の光プロジェクト	・若者を集めるための仕掛け人ミーティングの開催 ・コミュニケーションサポートでの情報発信 ・サークル活動を集約したHPでの情報発信	・提案内容を変更して市が実施(若者、アート、街をつなぐアートコーディネーター設置費用を予算化)
バスは都市の元気の象徴!	・英会話バス、週末乗合バスなどのアイデア提案 ・子育てグループなど小さな枠組みでの意見聴取	・市が一部実施(利便性向上のためのシステム導入経費を予算化、バス交通ファンクラブ開催)

○チェックイン

いよいよワークショップの始まりです。

まずは、メンバーの皆さんの顔が見えるようにサークル状に座って自己紹介。



皆さん少し緊張した様子



今年度は、高校生4名が初参加。一般社団法人SKIES（スカイズ）の社員としての参加です。また、大学生2名も参加しています。



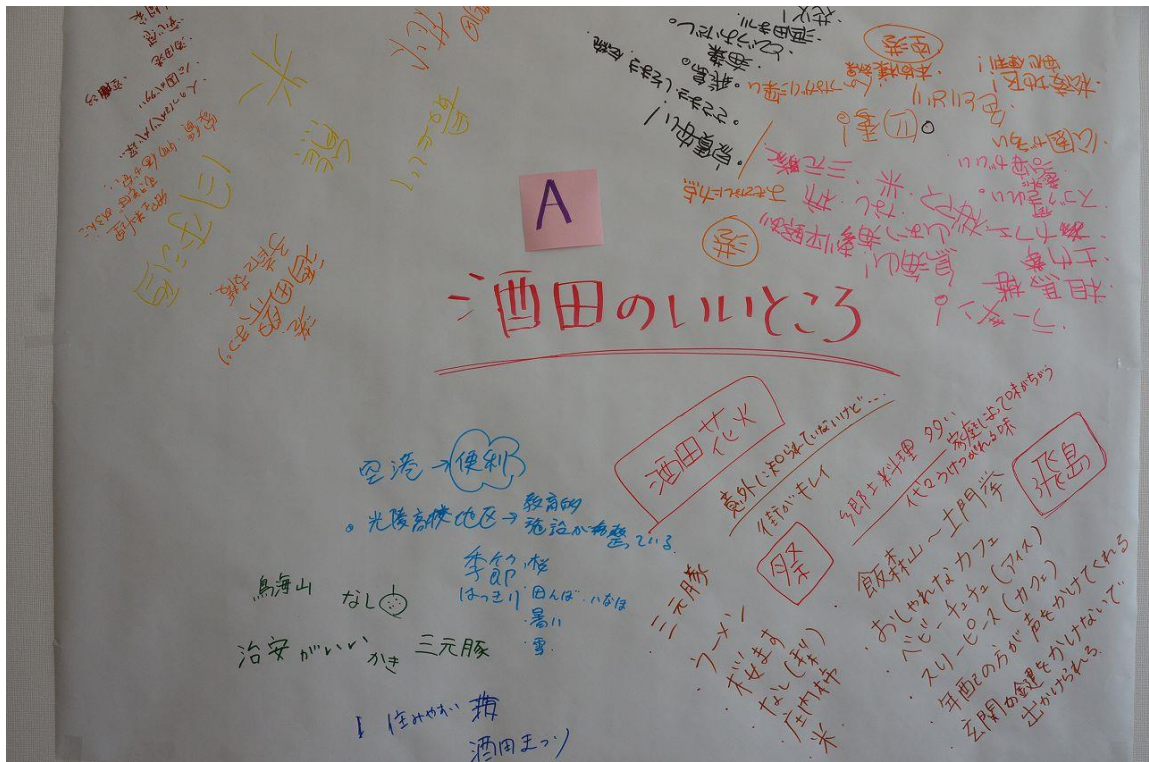
さらに3～4人のグループに分かれて少し詳しい自己紹介。
次にワークショップの進め方・ルールを確認
そして、ワールドカフェスタイルで「酒田のよいところ」「酒田の気になるところ」について話し合いました。



次第にメンバーの皆さんの笑顔が見られるようになりました

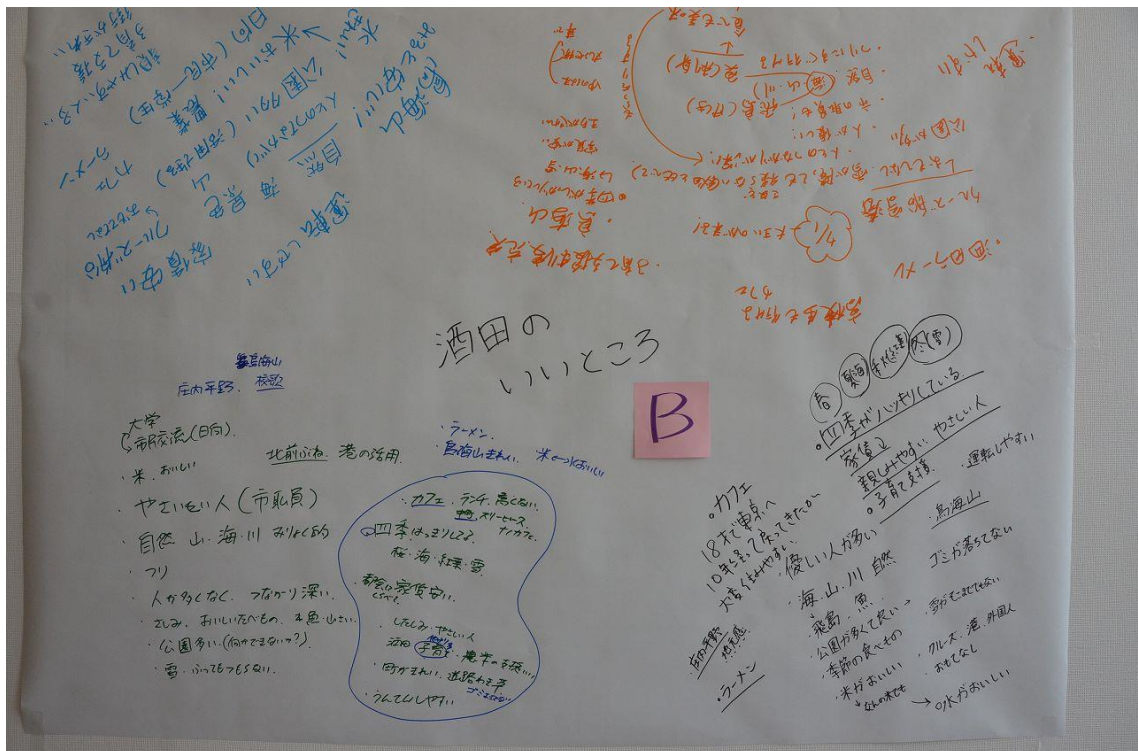


さまざまな視点から、たくさんの「酒田のいいところ」「気になるところ」が出てきました！

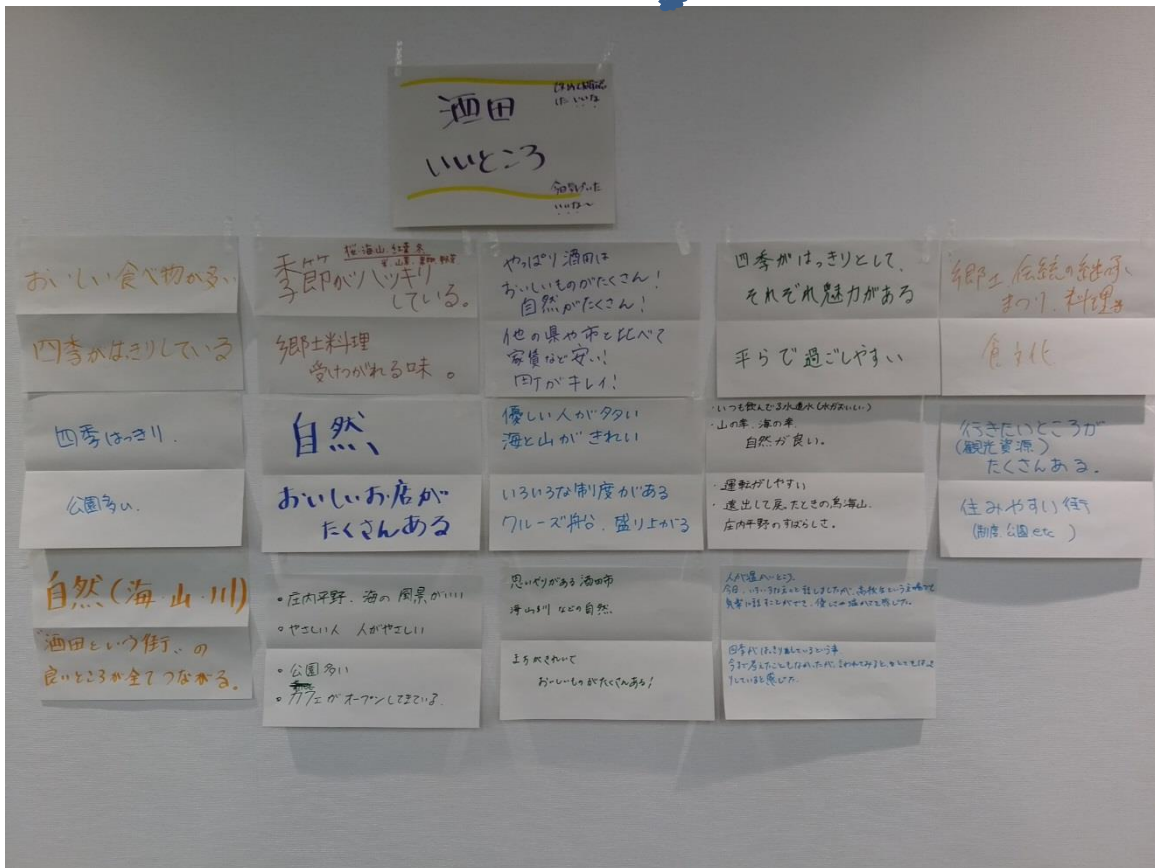


「酒田のよいところ」

- 四季がはっきりして、それぞれ魅力がある
- 他市と比べて家賃が安い
- やっぱり酒田はおいしいものがたくさん



「酒田のいいところ」をまとめてみました。



■その他

事務局から以下の点について説明がありました。

- ・今後のスケジュールについて
- ・写真の使用について
- ・SNS等による情報交換について など

以上で閉会しました。